

大項目	中項目	情報提供項目	回答																				
製造管理・安定供給体制・リスクマネジメント	流通経路	流通経路	流通経路 全国卸経由 取引先 全国医薬品卸等 110社 (2023年4月1日現在)																				
		卸業者が納期を指定する場合に、当該指定納期に配達する体制の整備	卸業者の指定納期に配達する体制を確保しております。																				
	適正在庫の確保	品切れ品目数	品切れ品目数 (過去一年間)	0品目 (2023年4月1日現在)																			
		平均社内在庫・流通在庫	社内在庫、流通在庫の合計	概ね2ヶ月以上確保 (通常時)																			
	注文先	注文先	全国医薬品卸業者																				
	製造管理及び品質管理 (GMP・GQP) 体制	医薬品医療機器法の遵守状況① 自社又は第三者により、各品目に係る要求事項 (承認事項等) の確認計画、実施率及び確認結果	医薬品医療機器法の遵守状況② 自社又は第三者による製造所 (自社及び委託先) の確認計画、実施率及び確認結果	記載内容を確認中																			
		医薬品医療機器法の遵守状況について、経営層 (事業責任役員など) の確認日		確認年月日：2022年9月2日 確認結果：製造所での逸脱事例はあったが法令・手順に従って対応しており、業機法に抵触する事例はなかった。																			
				確認年月日：2023年3月23日 確認結果：製造所での逸脱事例はあったが法令・手順に従って対応しており、業機法に抵触する事例はなかった。																			
	安定供給体制の確保	「安定供給管理責任者」「安定供給責任者」を定め、安定供給マニュアルに基づき運用。自社又は第三者により点検を実施している。		点検年月日：2022年8月4日 (対象期間：2021年8月1日～2022年7月31日) 点検結果：自己点検 点検方法：自社																			
				点検年月日：2023年3月15日 (対象期間：2022年4月1日～2023年2月28日) 点検結果：自己点検 点検方法：自社																			
	安定供給に必要な生産体制の確保	医薬品、原料、資材の在庫管理の責任者及び担当者の有無と把握状況		有：各在庫管理責任者及び担当者を定め、在庫管理システム、生産管理システムにて在庫量を把握する等、安定供給マニュアルに基づき運用しております。																			
		製造ラインのトラブルに対する回避対応マニュアルの有無と対応の内容		有：各工場ともに製造設備 (支援設備を含む) 毎に管理規定を作成し、日常・月別・年次点検の実施をマニュアル化して対応しております。また、作業員に対しての定期的な教育訓練を実施しております。																			
		限界在庫量、安定供給警戒レベルの設定の有無 (特に、供給量の非常に多い医薬品、自社のシェアが高い医薬品)		有：限界在庫量を平均販売数の約2か月分、安定供給警戒レベルを同約1か月分と定め、製品の特性、市場におけるシェア、原資材の入手リードタイム、製造リードタイム等を勘案し、特に当社が社会的使命として供給を絶やしてはならない品目を要注意品目としてリストアップし管理しております。																			
	原薬製造所の管理体制		原薬製造所とGQP命令に基づく取決めを締結するとともに、定期的な監査 (適合確認調査) により原薬製造所での管理体制を確認しています。																				
	品切れ発生時の対応	品切れが発生した場合の手順の設定の有無 ・医療現場への迷惑を最小限にする体制となっているか ・再発防止策につなげているか		有：限界在庫量を平均販売数の約2か月分、安定供給警戒レベルを同約1か月分と定め、製品の特性、市場におけるシェア、原資材の入手リードタイム、製造リードタイム等を勘案し、特に当社が社会的使命として供給を絶やしてはならない品目を要注意品目としてリストアップし管理しております。																			
回収実績	回収実績 (3年程度)		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>2019年度</th> <th>2020年度</th> <th>2021年度</th> <th>2022年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クラスⅠ</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>クラスⅡ</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>クラスⅢ</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	クラスⅠ	—	—	—	—	クラスⅡ	1	—	2	1	クラスⅢ	—	—	—	—
			2019年度	2020年度	2021年度	2022年度																	
クラスⅠ	—	—	—	—																			
クラスⅡ	1	—	2	1																			
クラスⅢ	—	—	—	—																			
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>回収品目</th> <th>クラス</th> <th>回収理由</th> <th>回収措置</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生理食塩液PL「フソー」 ブドウ糖注5%PL「フソー」 注射用水PL「フソー」</td> <td>Ⅱ</td> <td>ゴム栓体溶着部より液漏れの可能性のある製品を確認</td> <td>出荷済みのロットを回収</td> </tr> <tr> <td>アメジニウムメチル硫酸塩錠10mg「フソー」 塩化カリウム「フソー」</td> <td>Ⅱ</td> <td>変更日から6ヶ月を超えた旧添付文書を使用して製品化したため</td> <td>対象の各2ロットを回収</td> </tr> <tr> <td>サブラッドろ過用補充液BSG</td> <td>Ⅱ</td> <td>製造工程での洗浄用注射用水混入の可能性が否定できないため</td> <td>対象の1ロットを回収</td> </tr> <tr> <td>ビタミンC注「フソー」-2g</td> <td>Ⅱ</td> <td>細包装に記載された成分表示に誤記載があることが判明したため</td> <td>対象の9ロットを回収</td> </tr> </tbody> </table>	回収品目	クラス	回収理由	回収措置	生理食塩液PL「フソー」 ブドウ糖注5%PL「フソー」 注射用水PL「フソー」	Ⅱ	ゴム栓体溶着部より液漏れの可能性のある製品を確認	出荷済みのロットを回収	アメジニウムメチル硫酸塩錠10mg「フソー」 塩化カリウム「フソー」	Ⅱ	変更日から6ヶ月を超えた旧添付文書を使用して製品化したため	対象の各2ロットを回収	サブラッドろ過用補充液BSG	Ⅱ	製造工程での洗浄用注射用水混入の可能性が否定できないため	対象の1ロットを回収	ビタミンC注「フソー」-2g	Ⅱ	細包装に記載された成分表示に誤記載があることが判明したため	対象の9ロットを回収	
回収品目	クラス	回収理由	回収措置																				
生理食塩液PL「フソー」 ブドウ糖注5%PL「フソー」 注射用水PL「フソー」	Ⅱ	ゴム栓体溶着部より液漏れの可能性のある製品を確認	出荷済みのロットを回収																				
アメジニウムメチル硫酸塩錠10mg「フソー」 塩化カリウム「フソー」	Ⅱ	変更日から6ヶ月を超えた旧添付文書を使用して製品化したため	対象の各2ロットを回収																				
サブラッドろ過用補充液BSG	Ⅱ	製造工程での洗浄用注射用水混入の可能性が否定できないため	対象の1ロットを回収																				
ビタミンC注「フソー」-2g	Ⅱ	細包装に記載された成分表示に誤記載があることが判明したため	対象の9ロットを回収																				
販売中止	販売中止の場合の情報提供 販売開始後7年以内に製造中止した品目数 (名称変更は含まない)	販売中止品目数 (最近10年間)	0品目																				

大項目	中項目	情報提供項目	回答	
情報 収集 ・ 提供 体制 等	医療機関等への 情報提供	自社や業界団体のホームページへの掲載を含め、 資料請求への迅速な対応体制の確保 ・DI情報 ・電子添文 ・インタビューフォーム ・生物学的同等性試験、溶出試験データ ・安定性試験データ ・配合変化試験データ ・副作用データ ・患者用指導せん ・緊急安全性情報 ・「使用上の注意」改訂のお知らせ / 等	製品資料については自社のホームページに掲載し、MRが訪問して迅速な対応体制を確保しています。	
	学術部門	学術部門の連絡先	研究開発センター学術室	06-6964-2763
		MRの訪問体制	MRが訪問できる体制を確保	MR数 302人 (2023年4月1日現在)
	安全性部門	安全性情報に係る緊急連絡体制	安全管理統括部 06-6969-1131	
		安全管理部門の体制	安全管理統括部 8名 (2023年4月1日現在)	
	供給等に関する 情報提供	医薬品目毎の採用実績に関する情報提供	MRを通じて回答いたします。	
	普及啓発活動	医療関係者に対するMR/学術部門等による説明会の実施状況 (業界団体としての活動も含む)	適正使用促進のために自社MRによる説明会や講演会などを実施しております。	
		患者・国民向けの普及啓発活動の実施状況 (業界団体としての活動も含む)	疾患啓発や医薬品の適正使用に関する情報提供活動などを実施しております。	
都道府県協議会 への参画	都道府県協議会への活動に参加の有無 (業界団体としての活動も含む)	GE薬協としては活動していません。		
企業情報	株式上場	東証プライム市場		
	業務停止等の重大な行政処分の有無 (5年以内)	なし		